

公益財団法人 ヤクルト・バイオサイエンス研究財団  
平成28年度（第26回）一般研究助成 募集要項

## 1. 研究助成の趣旨

当財団は、腸内フローラを主体としたバイオサイエンスに関する科学技術の振興を図り、もって豊かな健康社会の建設に寄与することを目的としています。この目的を達成するため、腸内フローラに関連する萌芽的研究に助成を行います。なお、若手研究者・女性研究者の積極的応募を期待します。

## 2. 助成の内容

- ①内 容 : 腸内フローラに関連する萌芽的研究
- ②助成額 : 1件 100万円
- ③件 数 : 15件以内

## 3. 募集期間

平成28年7月1日から平成28年9月30日まで。(当日消印有効)

## 4. 応募要件

- ①国内の大学、研究機関に所属する研究者（大学院生、学生を除く）とします。
- ②年齢制限はありません。
- ③国内で行う研究とします。
- ④申請者の所属機関長（理事長、学長、学部長、研究科長、研究所長、病院長等）の承諾を必要とします。
- ⑤当財団から平成26年度、平成27年度に一般研究または特別研究の助成を受けた研究者は応募の対象外とします。
- ⑥同一年度で、一般研究と特別研究の重複応募は不可とします。
- ⑦同一の研究について他の財団の助成金等を受けていないことを原則とします。
- ⑧当財団現選考委員と同一の研究室に所属する研究者、現選考委員と共同研究を行う研究者は応募の対象外とします。

## 5. 助成対象となる費用

助成研究に直接必要な経費（材料費、機械器具費、旅費等）とします。

以下の費用は対象外とします。

- ①申請者および共同研究者の人件費
- ②申請者が所属する組織・機関の間接経費、一般管理費（オーバーヘッド）

## 6. 応募方法

- ①当財団ホームページから「一般研究 助成金交付申請書」、「一般研究助成 申請概要書」（以下、申請書等）をダウンロードし、必要事項を記入してください。
- ②所属機関長の記名・押印（公印）を確認してください。
- ③申請書等は、正本1部とコピー1部（共に両面印刷可）を、当財団宛て郵送してください。

## 7. 選考方法

選考委員会において選考し、理事会で決定します。

なお、申請書等は返却いたしませんので、予めご了承ください。

## 8. 結果通知

①内定通知：平成28年12月中旬までに書面で行います。

②正式通知：平成29年3月中旬までに書面で行います。

③助成者は当財団ホームページに公表いたします。

④採否の理由についてのご質問には回答いたしかねますのでご了承ください。

## 9. 助成金交付

平成29年3月下旬を予定しています。

## 10. 助成対象期間

1年間（平成29年4月1日から平成30年3月31日）とします。

### 11. 報告の義務等

①助成期間終了後、3ヶ月（平成30年6月末日）以内に「助成研究報告書」（当財団ホームページに掲載）を提出していただきます。

②助成金交付の通知を受けた後（助成対象期間含む）に、異動・助成研究の変更や中止等が生じる場合は、速やかに当財団まで連絡してください。

③提出された「助成研究報告書」は、当財団の年報に掲載いたしますので予めご了承ください。

④研究結果の全部もしくは一部を刊行または発表する場合は、その刊行物または別刷を提出してください。

⑤研究成果の発表（論文、口頭）に際しては、当財団から助成を受けた旨を明示していただきます。（財団英文名： Yakult Bio-Science Foundation）

⑥助成期間終了後、助成金の残金がある場合は、速やかに返金ください。

### 12. 個人情報の取り扱い

①個人情報は利用目的の範囲内で、かつ業務遂行上必要な限度内で利用いたします。

②法令等の定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく、個人情報を第三者に提供いたしません。

### 13. 問合せ先および申請書提出先

公益財団法人 ヤクルト・バイオサイエンス研究財団

〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-21 銀座木挽ビル2F

TEL 03-3524-8997 FAX 03-3248-8994

E-mail [zaidan@yakult-bioscience.or.jp](mailto:zaidan@yakult-bioscience.or.jp)

URL <http://yakult-bioscience.or.jp/>

公益財団法人 ヤクルト・バイオサイエンス研究財団  
平成28年度（第22回）特別研究助成 募集要項

## 1. 研究助成の趣旨

当財団は、腸内フローラを主体としたバイオサイエンスに関する科学技術の振興を図り、もって豊かな健康社会の建設に寄与することを目的としています。この目的を達成するため、腸内フローラに関連する研究に助成を行います。

## 2. 助成の内容

- ①内 容 : 腸内フローラに関連する研究
- ②助成額 : 1件 500万円以内/年
- ③件 数 : 5件程度（新規、継続を含む）

## 3. 募集期間

平成28年7月1日から平成28年8月31日まで。（当日消印有効）

## 4. 応募要件

- ①国内の大学、研究機関に所属する研究者（大学院生、学生を除く）とします。
- ②年齢制限はありません。
- ③国内で行う研究とします。
- ④申請者の所属機関長（理事長、学長、学部長、研究科長、研究所長、病院長等）の承諾が必要です。
- ⑤当財団から平成26年度、平成27年度に一般研究の助成を受けた研究者も応募可能です。
- ⑥同一年度で、一般研究と特別研究の重複応募は不可とします。
- ⑦同一の研究について他の財団の助成金等を受けていないことを原則とします。
- ⑧当財団現選考委員と同一の研究室に所属する研究者、現選考委員と共同研究を行う研究者は応募の対象外とします。
- ⑨平成27年度の助成者で2年目の助成継続を希望する場合は、募集期間内に、「特別研究継続申請書」および「特別研究計画書」（共に当財団ホームページに掲載）を提出すること。3年目の助成継続を希望する場合も同様とします。

## 5. 助成対象となる費用

助成研究に直接必要な経費（材料費、機械器具費、旅費等）とします。

以下の費用は対象外とします。

- ①申請者および共同研究者の人的費用
- ②申請者が所属する組織・機関の間接経費、一般管理費（オーバーヘッド）

## 6. 応募方法

### (1) 特別研究・新規申請

- ①当財団ホームページから「特別研究 助成金交付申請書」、「特別研究助成 申請概要書」（以下、申請書等）をダウンロードし、必要事項を記入してください。

②所属機関長の記名・押印（公印）を確認してください。

③申請書等は、正本1部とコピー1部（共に両面印刷可）を、当財団宛て郵送してください。

## （2）特別研究・継続申請

①当財団ホームページから「特別研究継続申請書」、「特別研究計画書」（以下、申請書等）をダウンロードし、必要事項を記入してください。

②申請書等は、正本1部を、当財団宛て電子申請してください。

## 7. 選考方法

選考委員会において選考し、理事会で決定します。

一次審査（書類選考）の通過者に対し、二次審査（注）を行います。

なお、申請書等は返却いたしませんので、予めご了承ください。

【二次審査（発表形式による選考）概要】詳細は、一次審査通過者に別途連絡します。

①日程：平成28年11月30日（水）

②時間：13：00～15：30（予定）

③場所：東京都中央区内（旅費支給）

④内容：発表10分、質疑10分程度

（注）2年目の助成継続審査については、書類選考のみで選考を行います。

## 8. 結果通知

①書類選考結果：平成28年10月中に電子メールで行います。

②内定通知：平成28年12月中に書面で行います。

③正式通知：平成29年3月中旬までに書面で行います。

④助成者は当財団ホームページに公表いたします。

⑤採否の理由についてのご質問には回答いたしかねますのでご了承ください。

## 9. 助成金交付

平成29年3月下旬を予定しています。

## 10. 助成対象期間

毎年審査の結果、条件を満たした場合3年間継続します。

（平成29年4月1日から平成32年3月31日）

## 11. 報告の義務等

①助成期間終了後、3ヶ月（平成30年6月末日）以内に「助成研究報告書」（当財団ホームページに掲載）を提出していただきます。

②助成金交付の通知を受けた後（助成期間含む）に、異動・助成研究の変更や中止等が生じる場合は、速やかに当財団まで連絡してください。

③提出された「助成研究報告書」は、当財団の年報に掲載いたしますので予めご了承ください。

④研究結果の全部もしくは一部を刊行または発表する場合は、その刊行物または別刷を提出してください。

- ⑤研究成果の発表（論文、口頭）に際しては、当財団から助成を受けた旨を明示していただきます。（財団英文名： Yakult Bio-Science Foundation）
- ⑥助成期間終了後、助成金の残金がある場合は、速やかに返金ください（次年度、助成継続の場合は除く）。

## 1 2. 個人情報の取り扱い

- ①個人情報は利用目的の範囲内で、かつ業務遂行上必要な限度内で利用いたします。
- ②法令等の定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく、個人情報を第三者に提供いたしません。

## 1 3. 問合せ先および申請書提出先

公益財団法人 ヤクルト・バイオサイエンス研究財団  
〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-21 銀座木挽ビル2F  
TEL 03-3524-8997 FAX 03-3248-8994  
E-mail [zaidan@yakult-bioscience.or.jp](mailto:zaidan@yakult-bioscience.or.jp)  
URL <http://yakult-bioscience.or.jp/>

公益財団法人 ヤクルト・バイオサイエンス研究財団

平成28年度 国際交流助成募集要項

1. 助成対象者

平成28(2016)年12月1日から平成29(2017)年11月末日までに開催される学会・シンポジウム等において、腸内フローラを主体としたバイオサイエンスの分野に係る国際交流を行う研究者を対象とします。

- (1) 研究者海外派遣助成： 海外で開催される学会等において自己の研究成果を発表する国内在住の研究者（大学院生、学生を除く）
- (2) 海外研究者招聘助成： 国内で開催する学会等において招待講演を行う外国人研究者を招聘する学会等の開催責任者

2. 申込資格

- (1) 研究者海外派遣助成、海外研究者招聘助成ともに、当財団から平成26年度または平成27年度に助成（研究助成は除く）を受けた研究者・団体・学会は対象外とします。
- (2) 同一学会等で他の財団から類似の助成金を受けていないことを原則とします。

3. 助成金使途

- (1) 研究者海外派遣助成： 学会・シンポジウム等の参加費用（旅費、滞在費、登録費）
- (2) 海外研究者招聘助成： 外国人研究者を招聘する費用（旅費、滞在費）

4. 助成額

総額100万円以内、地域別に1件当たりの助成額を決定します。（下記参照）  
なお、選考状況により変動する場合があります。

南米・アフリカ	35万円
欧州・中東・北米（東部）・中米カリブ	30万円
北米（西部）・オセアニア	25万円
中央アジア・南西アジア・インド・ハワイ	20万円
東南アジア・モンゴル・ロシア極東	15万円
中国・韓国・台湾・グアム・サイパン	10万円

5. 応募方法

- (1) 所定の申請書に必要事項を記入のうえ、原本1部とそのコピー1部（計2部）を当財団へ郵送してください。
- (2) 研究者海外派遣助成の申請にあたっては、申請者の所属機関長の承諾が必要です。
- (3) 応募時に発表が未確定な場合は、発表証明書類の入手予定日を記入してください。

6. 応募期間

派遣助成、招聘助成ともに、平成28年4月1日から平成28年10月31日までの7ヶ月間とします。（当日消印有効）

7. 選考方法

申請書に基づいて、当財団の選考委員会において選考のうえ、財団所定の手続きを経て決定します。なお、申請書類は個人情報保護法を遵守し本選考以外には使用いたしません。また、申請書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。

#### 8. 採否の通知

平成28年12月に、随時通知いたします。

#### 9. 助成金交付

当該学会等の開催1ヶ月前をめどに交付します。

#### 10. 報告の義務

- (1) 助成金受領者は、学会等終了後、1ヶ月以内に所定の報告書を提出してください。
- (2) 助成金交付の通知を受けた後に、重要な変更（派遣、招聘のスケジュール変更等）をする場合は文書で報告してください。
- (3) 重要な変更が生じた場合、全額返金していただくこともあります。

#### 11. 情報公開

- (1) 助成先の氏名、所属機関、役職、会議名、開催地、開催期間等を財団ホームページに掲載します。
- (2) 提出された報告書は、当財団が毎年発行する年報に掲載します。

#### 12. 個人情報の取り扱い

- (1) 個人情報は利用目的の範囲内で、かつ業務遂行上必要な限度内で利用します。
- (2) 法令等の定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく、個人情報を第三者に提供いたしません。

#### 13. 問い合わせ および 申請書提出先

公益財団法人ヤクルト・バイオサイエンス研究財団 事務局  
〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-21 銀座木挽ビル2階  
TEL 03-3524-8997  
FAX 03-3248-8994  
E-mail [zaidan@yakult-bioscience.or.jp](mailto:zaidan@yakult-bioscience.or.jp)